

SYNTHETIC VITREOUS FIBERS

安全データシート

JIS Z 7253 : 2012 に準ずる

発行日: 2017/09/15 改訂日: 2017/09/15 バージョン: 7.02

1. 化学品及び会社情報

製品特定名

製品名 : SYNTHETIC VITREOUS FIBERS

化学品の名称 : SYNTHETIC VITREOUS FIBERS

推奨用途及び使用制限

推奨用途 : 製造元:
ガラス繊維紙。

会社情報

仕入先

Lauscha Fiber International GmbH
Dammweg 35
98724 Lauscha

SDS 担当の有資格者の電子メールアドレス

sds@kft.de
wrodigas@unifrax.com

T: 036702 / 287-0 F: 036702 28728

lauscha.info@unifrax.com

wrodigas@unifrax.com

その他の情報問い合わせ先

QS: Wolfgang Rodigas Tel: 036702-287-17/-24

緊急連絡電話番号

緊急連絡電話番号 : +81 (0)72 727 2499

2. 危険有害性の要約

GHS 分類

健康有害性 発がん性 区分 2

絵表示 (GHS-
JP)



GHS08

注意喚起語 (GHS-JP) : 警告。

危険有害性情報 (GHS-JP) : 発がんのおそれの疑い (吸入) (H351)。

安全対策 : 使用前に取扱説明書を入手すること。(P201)。
全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。(P202)。
粉じんを吸入しないこと。(P260)。
適切な保護手袋、保護服、保護眼鏡、保護面を着用すること。(P280)。

3. 組成及び成分情報

製品情報 : 物質。

化学名	: Mineral wool, with the exception of those specified elsewhere in this Annex, [Man-made vitreous (silicate) fibres with random orientation with alkaline oxide and alkali earth oxide (Na ₂ O+K ₂ O+CaO+MgO+BaO) content greater than 18 % by weight]			
コメント	: 化学的 特性: 化学物質			
	組成 (単位: %)	A ガラス	B ガラス	C ガラス
	SiO ₂ (二酸化ケイ素)	69,0 - 72,0	55,0 - 60,0	63,0 - 67,0
	Na ₂ O (酸化ナトリウム)	10,5 - 12,0	9,8 - 13,5	14,0 - 17,0
	K ₂ O (酸化カリウム)	4,5 - 6,0	2,5 - 4,0	0,0 - 2,0
	CaO (酸化カルシウム)	5,0 - 7,0	1,5 - 5,0	4,0 - 7,0
	MgO (酸化マグネシウム)	2,0 - 4,0	0,7 - 2,0	2,0 - 4,0
	Al ₂ O ₃ (酸化アルミニウム)	2,5 - 4,0	4,0 - 7,0	3,0 - 5,0
	B ₂ O ₃ (酸化ホウ素)	< 0,15	8,0 - 11,0	4,0 - 7,0
	BaO (酸化バリウム)		3,6 - 6,0	< 0,1
	ZnO (酸化亜鉛)	0,0 - 2,0	2,0 - 5,0	< 0,1
	F ₂ (フッ素)	-	< 1,0	< 1,0
	・ CAS 番号表示			
	合成ガラス質繊維			
	・ ID 番号 926-771-1			
	・ EC 番号: 926-771-1			
	・ EU 番号: 650-016-00-2。			

4. 応急措置

応急措置

応急措置 一般	: 医学的な助言が必要なときには、製品容器やラベルを持っていくこと。 ばく露又はばく露の懸念がある場合: 医師の診断/手当てを受けること。
吸入した場合	: 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。 被災者の意識が無い場合、回復体位を保ち医師の診察を受けさせる。
皮膚に付着した場合	: 多量の水と石鹸で洗い流す。 医師の診断/手当てを受けること。 皮膚は多量の水で洗浄する。
眼に入った場合	: 眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。 医師の診断/手当てを受けること。 予防措置として眼を水ですすぐ。
飲み込んだ場合	: 口内を水ですすぐ。 気分が悪いときは医師に連絡すること。

急性症状及び遅発性症状の最も重要な兆候及び症状

症状/損傷 : 追加情報なし。

その他の医学的アドバイスまたは治療

その他の医学的アドバイスまたは治療 : 対症的に治療すること。

5. 火災時の措置

適した消火剤	: 製品は引火性ではない。周辺火災を消火する際は適切な消火薬剤を使用する。乾燥化学粉末、耐アルコール泡、二酸化炭素 (CO ₂)。水噴霧。
使ってはならない消火剤	: 強力な水噴流。
火災時の危険有害性分解生成物	: 知見なし。
消火時の保護具	: 適切な保護具を着用して作業する。 自給式呼吸器。

完全防護服。

6. 漏出時の措置

非緊急対応者

- 保護具 : 使用する個人用保護具については第 8 項を参照する。
- 応急処置 : 漏出エリアを換気する。
不要な職員を退避させる。
- 粉じん発生時の措置 : いかなる粉塵も生じないようにする。
粉塵を吸い込まないこと。
本物質の取り扱い時に浮遊粒子が発生した場合は、粉塵またはミストに対応した呼吸器具を着用する。

緊急対応者

- 保護具 : 適切な保護具を着用して作業する。
詳細については、第 8 項の「暴露制御/個人保護」を参照。
- 環境に対する注意事項 : 環境への放出を避けること。

封じ込め及び浄化方法及び機材

- 浄化方法 : 製品は機械的に回収する。
塵取りか掃除機で清掃するか吸引する。
いかなる粉塵も生じないようにする。
十分な換気を確保する。
- その他の情報 : 廃棄のために、適切な密封された容器に集める。
管轄当局の規制に準拠して廃棄する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

- 安全取扱注意事項 : 作業所の十分な換気を確保する。
使用前に取扱説明書を入手すること。
全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。
個人用保護具を着用する。
- 衛生対策 : この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。
皮膚、眼との接触を避ける。
製品取扱い後には必ず手を洗う。

保管

- 安全な保管条件 : 乾燥した場所で密閉容器に保管すること。
元の容器に保管する。
施錠して保管すること。
換気の良い場所で保管すること。
涼しいところに置くこと。
- 共用保管室に関する情報 : 動物用のものも含めて、食べ物や飲み物から離れた所に保存する。
次のものから遠ざけて保管する : 水、湿気。

8. ばく露防止及び保護措置

- 設備対策 : 作業所の十分な換気を確保する。

手の保護具	: 使用条件にあわせて皮膚の保護を行う。適切な手袋を選択するには、材料の種類だけでなく、各メーカーごとに異なる他の品質の機能で決定します。製造業者が指定する浸透性と浸透時間を遵守する。手袋は、各使用後及び摩耗あるいは穿孔が少しでも見られる場合は交換しなければならない。
眼の保護具	: 粉塵が発生した場合：密着型保護眼鏡を着用する。
皮膚及び身体の保護具	: 適切な保護衣を着用する。防塵服。
呼吸用保護具	: 換気が不十分である場合、適切な呼吸器を着用する。フィルター付きの呼吸器具。(FFP3)。暴露限度を超えた場合：フィルター付きハーフマスク(EN 149)。呼吸用保護具は、短時間の作業の際に残留リスクに対応するためにのみ使用します。その際には、リスク源に実施可能なすべてのリスク低減措置を施します(拘束、局所吸引など)。
環境への暴露の制限と監視	: 環境への放出を避けること。
その他の情報	: 粉じんを吸入しないこと。汚染された衣類を直ちに全て脱ぐこと。この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。皮膚、眼との接触を避ける。製品取扱い後には必ず手を洗う。

9. 物理的及び化学的性質

物理的状态	: 固体。
外観	: 繊維。
色	: 白色。
臭い	: 無臭。
臭気閾値 (ppm)	: 非該当
pH	: 8 - 10 (20 ° C; DIN 54275)
融点	: > 400 ° C
凝固点	: 非該当
沸点	: 非該当
引火点	: 非該当
自然発火温度	: 非該当
燃焼性(固体、気体)	: 非該当
爆発限界 (vol %)	: 非該当
蒸気圧	: 非該当
比重	: 非該当
2.5 - 2.6 g/cm ³ (20 ° C)	: 2.5 - 2.6 g/cm ³ (20 ° C)
水	: 不溶性
n-オクタノール/水分配係数(Log Pow)	: 非該当
爆発特性	: 物質は爆発性ではない。
爆発限界 (vol %)	: 非該当
酸化特性	: 非酸化
動的粘度:	: 非該当
動粘性率:	: 非該当

10. 安定性及び反応性

反応性	: 通常の使用、保管、運送の状況下では、当製品は反応しません。
化学的安定性	: 通常の下では安定。
危険有害反応可能性	: 危険な反応は一切見られない。

- 避けるべき条件 : 追加情報なし。
- 混触危険物質 : 水、湿気。
- 危険有害な分解生成物 : 通常の使用条件及び保管条件下において、有害な分解生成物は生成されない。

11. 有害性情報

- その他の情報 : 最も確率の高い FMMVF 繊維の暴露経路として吸入が評価されました。繊維は酸性環境でゆっくりと分解します。吸入された繊維は短い繊維に分離します。物質の慣性特性、および、繊維が生物学的障壁を越えないという事実から、毒性反応につながる全身暴露は大変確率が低いと評価されました。
- 急性毒性（経口） : 区分外。
(利用あのようなデータに基づいて、分類基準を満たしていない)
- 急性毒性（経皮） : 区分外。
(利用あのようなデータに基づいて、分類基準を満たしていない)
- 急性毒性（吸入） : 区分外。
(利用あのようなデータに基づいて、分類基準を満たしていない)
- 皮膚腐食性及び皮膚刺激性 : 区分外。
(利用あのようなデータに基づいて、分類基準を満たしていない)
pH: 8 - 10 (20 °C; DIN 54275)。
- 眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性 : 区分外。
(利用あのようなデータに基づいて、分類基準を満たしていない)
- 呼吸器感受性又は皮膚感受性 : 区分外。
(利用あのようなデータに基づいて、分類基準を満たしていない)
- 生殖細胞変異原性 : 区分外。
(利用あのようなデータに基づいて、分類基準を満たしていない)
- 発がん性 : 発がんのおそれの疑い（吸入）。
- IARC グループ : 2B - ヒトに対して発がん性の疑いがある。2B - ヒトに対して発がん性の疑いがある。

Mineral wool, with the exception of those specified elsewhere in this Annex, [Man-made vitreous (silicate) fibres with random orientation with alkaline oxide and alkali earth oxide (Na₂O+K₂O+CaO+MgO+BaO) content greater than 18 % by weight]

追加情報	NOAEL, 吸入, ラット: >30mg/m ³ (6h/d, 5d/week, 24 months, No significant effect was observed at 30 mg/m ³ . Corresponding to 243 WHO fibres/cm ³).
------	---

- 生殖毒性 : 区分外。
(利用あのようなデータに基づいて、分類基準を満たしていない)
- 特定標的臓器毒性(単回ばく露) : 区分外。
(利用あのようなデータに基づいて、分類基準を満たしていない)
- 特定標的臓器毒性(反復ばく露) : 区分外。
(利用あのようなデータに基づいて、分類基準を満たしていない)
- 吸引性呼吸器有害性 : 区分外。
(該当しない)

12. 環境影響情報

- 水生環境(急性) : 区分外。
(利用あのようなデータに基づいて、分類基準を満たしていない)
- 水生環境(慢性) : 区分外。
(利用あのようなデータに基づいて、分類基準を満たしていない)

Mineral wool, with the exception of those specified elsewhere in this Annex, [Man-made vitreous (silicate) fibres with random orientation with alkaline oxide and alkali earth oxide (Na₂O+K₂O+CaO+MgO+BaO) content greater than 18 % by weight]

LC50 魚 1	> 1000 mg/l (96 h; Danio rerio; (OECD 203 法))
EC50 ミジンコ 1	> 1000 mg/l (3 d; Daphnia magna; (OECD 202 法))

Mineral wool, with the exception of those specified elsewhere in this Annex, [Man-made vitreous (silicate) fibres with random orientation with alkaline oxide and alkali earth oxide (Na ₂ O+K ₂ O+CaO+MgO+BaO) content greater than 18 % by weight]	
ErC50 (藻類)	> 1000 mg/l (96 h; Pseudokirchneriella subcapitata; (OECD 201 法))
n-オクタノール/水分配係数 (Log Pow)	非該当

Mineral wool, with the exception of those specified elsewhere in this Annex, [Man-made vitreous (silicate) fibres with random orientation with alkaline oxide and alkali earth oxide (Na ₂ O+K ₂ O+CaO+MgO+BaO) content greater than 18 % by weight]	
残留性・分解性	非該当。

Mineral wool, with the exception of those specified elsewhere in this Annex, [Man-made vitreous (silicate) fibres with random orientation with alkaline oxide and alkali earth oxide (Na ₂ O+K ₂ O+CaO+MgO+BaO) content greater than 18 % by weight]	
n-オクタノール/水分配係数 (Log Pow)	非該当
生体蓄積性	非該当。

Mineral wool, with the exception of those specified elsewhere in this Annex, [Man-made vitreous (silicate) fibres with random orientation with alkaline oxide and alkali earth oxide (Na ₂ O+K ₂ O+CaO+MgO+BaO) content greater than 18 % by weight]	
土壌中の移動性	該当しない
n-オクタノール/水分配係数 (Log Pow)	非該当

- オゾン層への有害性 : 利用あのようなデータに基づいて、分類基準を満たしていない。
- その他の有害な影響 : 追加情報なし

13. 廃棄上の注意

- 推奨製品/梱包処分 : 洗浄、または適切なリサイクルなしで、空の包装を再利用しない。家庭ごみと一緒に廃棄しない。
- 廃棄方法 : 管轄当局の規制に準拠して廃棄する。廃棄物に関するヨーロッパのカタログ。
- 追加情報
- 推奨下水処理 : 排水溝や水路に流さない。
- 追加情報 : 回収/再生利用に関する情報は製造業者/供給業者に問い合わせること。

14. 輸送上の注意

国際規制

道路輸送 (ADR)	道路輸送 (UN RTDG)	海上輸送 (IMDG)	航空輸送 (IATA)	内陸水路輸送 (ADN)	鉄道輸送 (RID)
国連番号					
非該当	非該当	非該当	非該当	非該当	非該当
国連正式品名					
非該当	非該当	非該当	非該当	非該当	非該当
輸送危険物分類					
非該当	非該当	非該当	非該当	非該当	非該当
非該当	非該当	非該当	非該当	非該当	非該当
容器等級					

非該当	非該当	非該当	非該当	非該当	非該当
環境有害性					
環境有害性 : いいえ	環境有害性 : いいえ	環境有害性 : いいえ 海洋汚染物質 : いいえ	環境有害性 : いいえ	環境有害性 : いいえ	環境有害性 : いいえ

海洋汚染物質 : いいえ
国内規制
 その他の情報 : 補足情報なし。

15. 適用法令

登録番号 01-2119495511-37-0000

- ・ 該当純物質または混合物に対する安全、衛生及び環境規制・法律
- ・ 化審法
- ・ 既存化学物質物質は含まれていない
- ・ 特定化学物質物質は含まれていない
- ・ 監視化学物質、旧第二種監視化学物質、旧第三種監視化学物質物質は含まれていない
- ・ 優先評価化学物質物質は含まれていない
- ・ 白物質物質は含まれていない
- ・ 既存化学物質安全性点検結果（分解性・蓄積性物質は含まれていない
- ・ 既存化学物質安全性点検結果（毒性）物質は含まれていない
- ・ 国内規定:
- ・ 使用上の制約に関する注意事項: 妊婦および授乳中の母親は雇用規定を遵守すること
- ・ 水質危険等級: 水質汚染性はありません (nwg)

16. その他の情報

参考文献 : ECHA (欧州化学機関)。
 メーカー仕様。

安全データシート発行部門 : KFT Chemieservice GmbH
 Im Leuschnerpark. 3 64347 Griesheim
 Postfach 1451 64345 Griesheim
 Germany

Phone: +49 6155-8981-400 Fax: +49 6155 8981-500
 Safety Data Sheet Service: +49 6155 8981-522

連絡窓口 : Dr. Johann Klassen

改訂情報

一般的な改訂。

注意書き (GHS- 変更。
 JP)。